

高度技術者養成講習会

GIS講座

GIS認定プログラムについて

高度技術者養成講習会において開催するGIS講座は、地理情報システム学会GIS資格認定協会（GISCA）の「GIS教育認定」を受けました。
 本プログラムの講習会を受講することで、GIS専門技術者認定（GIS上級技術者）を申請する際に必要な履修ポイントが与えられます。
 ※教育認定に関する詳細は以下のURLからご確認ください。
<http://www.gisa-japan.org/gisca/index.html>

01

G空間情報活用セミナー

1. 地理空間情報の活用に関する最近の動向
 講師：岩手県立大学ソフトウェア情報学部 阿部 昭博 教授
2. ドローンを活用したスマート農業の動向
 講師：岩手県立大学ソフトウェア情報学部 南野 謙一 講師
3. 森林クラウドの活用状況と森林情報のオープンデータ化について
 講師：岩手県農林水産部森林整備課職員

GISを中心とした地理空間（G空間）情報技術の活用に関する最新動向、関連研究トピックス等について、具体的な事例と簡単な演習を交えて解説します。本年度は「農林分野」をテーマとして取り上げ、脱炭素や気候変動への対応におけるG空間情報技術の役割や可能性についても探ります。

開催日

9.18 木

13:30～16:30

02

さわって学ぶ 『誰でも使えるQGIS』

講師：
 株式会社タックエンジニアリング
 経営管理部 部長 川村 典敬 氏

無料の地理情報システム（QGIS）がどのように利用されているか実用事例を交えながら「何に使えるのか」「どのような効果が期待できるのか」を解説します。また、QGISを実際に操作し、地理情報システムの基礎知識や基本的な操作方法、空間データの構造について理解を深め、公開データやアドオンの基礎的な活用方法について学習します。

開催日

10.28 火

13:30～17:00

03

QGISによる位置情報の作成・解析・可視化体験

講師：
 株式会社タックエンジニアリング
 経営管理部 部長 川村 典敬 氏

自由に利用できるオープンソースGISとして最も代表的で広く利用されているQGISを用いて、公開されている地図素材の活用、空間情報の分析、ベクトル解析、ラスタ解析、3次元表示/ウェブマップの応用利用など、実践的な地図作り及び位置情報データの可視化・解析等について実習形式で学びます。

開催日

11.26 水

13:30～17:00

会場 岩手県立大学地域連携棟2F
 システム実習室

対象 企業技術者、社会人、学生など

定員 各10名（事前申込制・先着順）

受講料 各3,000円（学生無料）

申込 1講座から申し込み可能です。

申込期限 各開催日の7日前まで

以下のURLもしくは二次元コードからお申し込みください。

<https://forms.gle/icFakXj1UyMzTVaA8>

ご記入いただきました個人情報は適切に管理し、本講習会運営に関する目的にのみ使用させていただきます。

